

備前市事務事業評価表

事務事業名	土地区画整理事業		コード	01-01-06-01
			担当課・係	都市整備課・都市計画係
			担当者	大森賢二
事業実施期間			電話	0869-64-1834
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり		
	中項目(基本施策)	生活しやすいまちづくり		
	小項目(施策)	土地区画整理		

事業について	
目的 (何のために)	都市基盤の整備や、密集地の環境改善など一定地域を総合的に整備し、合理的な土地利用を推進するため、速やかな整備、充実を積極的に推進するため
対象 (誰・何を対象に)	市の活性化と人口の定住化のため
内容	計画の検討、土地区画協議会会員として要望や意向、アンケートの提出をすること及び会費の納入の事務。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など 1回	18年度 回数など 1回	回数など (単位)
要望・意見書の提出	1回	1回	
会費納入事務	1回	1回	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	20	国庫補助金等		直接事業費	25	国庫補助金等	
	人件費	0	受益者負担		人件費	0	受益者負担	
	合計	20	一般財源等	20	合計	25	一般財源等	25

必要人員	0.00	人	0.00	人
結果指標名	要望・意見書の提出		要望・意見書の提出	
結果指標量	1		1	
単位	回		回	
対前年比	-		100.00%	
活動にかかるコスト	20,000	円	25,000	円
単位当たりコスト①	20,000	円	25,000	円

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	土地区画整理の全国的な動向把握		
成果指標名	要望・意見書の提出	式又は説明	現在事業休止中
	17年度	18年度	
成果指標量	1	1	
対前年比	-	100.00%	0.00%
到達目標値	100%	到達目標年度	

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等： 都市計画法	妥当性評価<A~E> D
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	土地区画整理事業について速やかな整備、充実を積極的に推進するため、協議会に要望書などを提出する必要がある。
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> D
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	事業が実施できるように、他部署と連絡調整を行い、要望、意見の集約につとめる。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> D	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	現在は事業をしていないため、協議会への加盟の必要性について検討する。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

平成19年度の状況		説明 事業休止中
<input checked="" type="checkbox"/> 重点化している	<input checked="" type="checkbox"/> 休止している	
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量① 1回	結果指標量②
	成果指標量 100%	

総合評価	現在、土地区画整理事業は中断していることや、市町合併による新都市計画のうえからも、今後事業を検討していくことが必要である。	評価区分 <A~E> D
------	---	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	土地区画整理事業は市にとって必要な事業か否かの検討を行う	毎年	事業の方向性を把握する